

達成度：H22.3.31 の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

参事の目標（平成22年度）自己評価書

総務担当参事 遠藤 泉

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p>1 安心して暮らせる「コンパクトシティ酒々井」の実現に向けて、政策の調整及び進行管理に取り組みます。（総務部門全般、主として経営企画課）</p> <p>（1）平成23年度末に第4次総合計画第3期基本計画が計画満了となることから新たな総合計画の策定に向けて準備期間の年として取り組みます。</p> <p>（2）政策策定に向けて、町民の協力を得られるよう情報提供に努めます。</p> <p>（3）今年度、当町で開催される第15回「全国小さくても輝く自治体フォーラム」に全力で取り組みます。</p> <p>2 職員の資質の向上と職員の適正配置（総務課）</p> <p>少子高齢化や多様化する社会の変化の中で、住民サービスの低下を招くことのないよう職員の資質の向上をはかるとともに、職員の適正配置に努めます。</p> <p>3 予算編成及び財政の健全化（財政課）</p> <p>町財政は、三位一体改革による町税の増収はあるものの、地方交付税、国庫補助金の削減により、大変厳しい状況にあります。また、経常収支比率については、平成19年度決算において93.2%と、依然として高い水準にあり、今後とも、財政健全化に向けて、あらゆる角度から見直しを行い、簡素にして効率的な行財政運営を図るよう努めます。</p>	<p>4</p> <p>4</p> <p>4</p> <p>4</p> <p>4</p> <p>4</p>	<p>概ね計画通りに推進することができた。</p> <p>大きなトラブルもなく概ね順調に開催することができた。</p> <p>職員の新規採用を退職職員の補充の最小限にとどめると共に、職員研修を計画的に実施しています。</p> <p>概ね、計画的事業の推進を図ることができた。 主な事業として、今年度、小中学校の耐震化事業、京成酒々井駅のバリアフリー化事業、及び、小中学校の情報化推進事業等を推進した。</p>

<p>4 税収の確保と徴収率の向上（税務課） 適正課税のための課税客体の把握に努めるとともに、滞納額が今後とも増加することが懸念されることから、税収の確保や税負担の公平性の観点から、滞納額を減らし徴収率の向上に努めます。</p> <p>5 チャレンジ目標 依然として厳しい財政状況のなかで、効率的な運営とともに、一般財の確保を図るべく行政改革を含め、歳入歳出をあらゆる角度から検討し、取り組めます。</p>	<p>3</p> <p>4</p>	<p>休日出勤による臨戸徴収はもとより、大口滞納者の減少に努め、徴収率の向上を図ることができた。</p> <p>一般財源の確保に努め、歳入歳出の検討を行い、効率的な財政運営を図っています。</p>
---	---------------------------------	--